

★子どもが喜ぶ 学校給食
★みんなすくすく学校給食

給食協会だより

(公財)北九州市学校給食協会
〒803-0817 小倉北区田町 14-6
TEL (093)571-2536
FAX (093)581-9072
HP <http://www.k-kyushoku.jp>

新年のごあいさつ

理事長 高田利弘

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は、学校給食協会事業へのご協力に心より感謝申し上げます。本年も職員一同、学校給食の充実・発展に努めて参ります。今後とも変わらぬご理解とご支援の程よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は熊本地震に始まり、干ばつ、長雨、台風と一年を通して自然災害にみまわれた年でした。

しかし、このような災害時に生産者の方や学校給食に携わる皆さんが共通理解のもと、それぞれの持ち場でご尽力いただきましたことに改めて感謝申し上げます。お陰様で、子どもたちに毎日安全でおいしい給食を提供することができました。

ところで、食育の推進と言えば、一昔前まで「3つのきょう育」と称され、丈夫な心と体をつくるための「強育」。一緒に食べ连带感を育むための「共育」。郷土の味や伝統の食文化を知るための「郷育」。と学校現場でもそれに向けての様々な取組がなされてきました。そして、今年度から始まった第3次食育推進基本計画には、①若い世代を中心とした食育の推進。②多様な暮らしに対応した食育の推進。③健康寿命の延伸につながる食育の推進。④食の循環や環境を意識した食育の推進。⑤食文化の継承に向けた食育の推進など、主に5つの柱で食育を推進することが示されています。まさに、「食育」は生涯を通して培う「生きる力」であると言えます。

ローマ帝国の政治家セネカは「自立への大いなる一步は満足なる胃にあり」という名言を残しています。「食」は、人間にとって自立への一步となるものなのです。そして、私たち給食関係者は子どもたちの自立に向けての一翼を担う存在であることを改めて認識したいものです。

最後に、今年一年が皆様にとって幸せな一年となりますことを祈念し、挨拶といたします。本年もよろしくお願いいたします。



♪南九州市給食交流♪

11月25日(金)、「学校給食・南九州市・北九州市交流の日」に西小倉小学校2年生の教室で給食の様子、栄養教諭の大石先生のお話を取材させていただきました。

まず、当番の児童が、「鹿児島言葉で、ナゴとは魚の事、キビとは、帯の事をいい、キビナゴの魚体に横一本の帯のような模様があることからその名前が付けました。」とキビナゴについて発表しました。大石先生は実際に南九州市産のさつまいもを見せたり、写真を使ったりして、さつまいもを中心に南九州市の特産品の話をしていました。児童からは「キビナゴはあまり家で食べないけど、おいしい」「さつまいもが甘くておいしい」などの感想が聞かれました。



児童に話をする大石先生

この日、南九州市では北九州市の郷土料理「いわしのぬかみそだき」と北九州市産のたけのこ入りの「筑前煮」が給食に出たそうです。

需要申請の確認と保管について

12月末までに平成28年度3学期分需要申請を送付しています。需要申請書は基本物資の納入量の確認や、後の調整計画を作成する際に必要な書類です。学校での確認・保管をお願いします。

地場産野菜情報

若松では、キャベツやだいこんブロッコリー等が広大な畑で育てられています。厳しい寒さの中「旬」を迎え給食に登場している野菜は甘味を増してとてもおいしくなっています。



広いキャベツ畑



みずみずしいだいこん

平成28年度1月分青果の使用品目・産地（予定）

番号	品目	品種	産地	等級	サイズ
1	じゃがいも	丸・メーク	長崎・鹿児島 北海道	A	L・2L
△2	白ねぎ		大分・熊本 鹿児島	A	M～2L
③	かつお菜		小倉南・福岡	A	M～2L
④	小松菜		小倉南・福岡	A	M～2L
△5	大葉春菊		小倉南	A	M～2L
6	にんじん		熊本・長崎 宮崎・鹿児島	A	L・2L
△7	ブロッコリー		若松・福岡 熊本・長崎	A	M～2L
⑧	ほうれんそう		小倉南・福岡	A	M～2L
9	かぶ		小倉南・福岡	A	L～3L
10	キャベツ		若松・福岡・大分 熊本・宮崎・鹿児島	A	5～8玉
11	しょうが		熊本・長崎・高知	A	L・2L
12	だいこん		若松・福岡・熊本 長崎・鹿児島	A	6～10玉
13	たまねぎ		北海道	A	L～2L
14	はくさい		福岡・大分 熊本 宮崎	A	5～8玉
15	れんこん		佐賀・熊本 長崎	A	M～2L
⑬	みずな		小倉南・福岡	A	M～2L
17	伊予かん		愛媛	A	L
18	りんご		青森・長野	A	32～40玉
△19	カットしめじ		福岡	A	—
20	たけのこ水煮		北九州	A	—

※○印の品目は冷蔵庫で保管してください。

※△印の品目は、月曜日に使用する場合、冷蔵庫で保管してください。

また、それ以外でも冷蔵庫に空きがある場合は冷蔵保管をお勧めします。